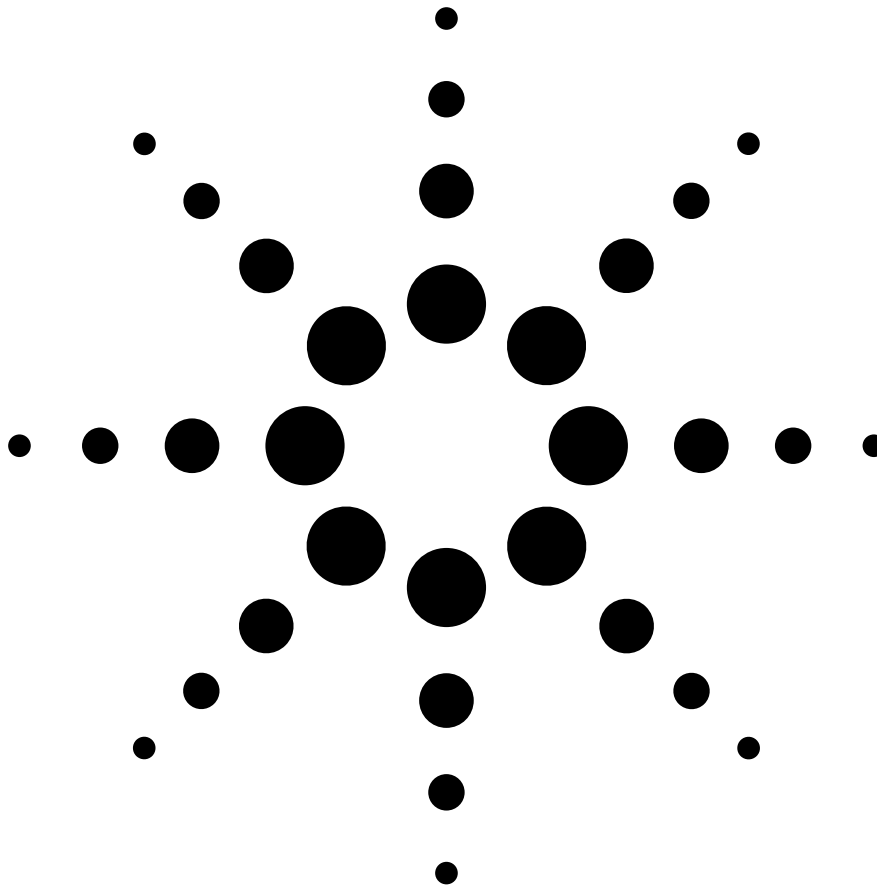


Agilent E8257D PSG アナログ信号発生器

Configuration Guide



本ガイドは、PSGアナログ信号発生器の購入の際に参考にさせていただくことを目的としています。

標準製品には、インストール・ガイド、電子ドキュメント・セット (CD-ROM)、アダプタ、当該国用の電源コードが付属します。

PSGアナログ信号発生器のオプション

ステップ1. 周波数レンジの選択

すべての周波数レンジ・オプションは、100 kHzまで使用できますが、100 kHzから250 kHzまでの性能は提供されません。また、オプション567は70 GHzまで使用できますが、67 GHzから70 GHzまでは代表性能のみが提供されています。

オプション番号	概要	説明	必要なオプション
E8257D-520	周波数レンジ：250 kHz～20 GHz	信号発生器の最大周波数を選択します。	
E8257D-532	周波数レンジ：250 kHz～31.8 GHz	信号発生器の最大周波数を選択します。	
E8257D-540	周波数レンジ：250 kHz～40 GHz	信号発生器の最大周波数を選択します。	
E8257D-550	周波数レンジ：250 kHz～50 GHz	信号発生器の最大周波数を選択します。	
E8257D-567	周波数レンジ：250 kHz～67 GHz	信号発生器の最大周波数を選択します。	

ステップ2. 変調の選択

オプション番号	概要	説明	必要なオプション
標準	CW信号発生	連続波 (CW) 信号を出力します (変調なし)。	
E8257D-UNT	AM、FM、位相変調、LF出力	アナログ変調信号を出力します。	
E8257D-UNU ¹	パルス変調	パルス変調信号を出力します (最小パルス幅150 ns)。	
E8257D-UNW ¹	高速パルス変調	パルス変調信号を出力します (最小パルス幅20 ns)。	E8257D-1E1

ステップ3. ステップ・アッテネータの選択

オプション番号	概要	説明	必要なオプション
標準	ステップ・アッテネータなし	-20 dBmから最大パワーまでの範囲の信号を出力します。	
E8257D-1E1	ステップ・アッテネータ	-20 dBm以下のパワー・レベルの信号を出力できます (20、31.8、40 GHzモデルは-135 dBmから最大パワーまで、50、67 GHzモデルは-110 dBmから最大パワーまで)。	

1. オプションE8257D-UNUとE8257D-UNWは同時に使用できません。どちらか一方だけを選択するか、どちらも選択しないでください。ただし、E8257D-UNUはE8257D-UNWにアップグレードできます。

ステップ4. 出力パワーの選択

オプション番号	概要	説明	必要なオプション
標準	標準出力パワー	標準レベルのRF出力パワーを出力します。	
E8257D-1EA	大出力パワー	大パワー信号を出力します。	

ステップ5. 信号純度の選択

オプション番号	概要	説明	必要なオプション
標準	標準信号純度	小さい位相雑音を実現します。	
E8257D-UNX	超低位相雑音	1 Hz~10 kHzの範囲内のキャリア周波数オフセットでの位相雑音性能を改善します。	
E8257D-1EH	2 GHzより下での高調波の改善	2 GHzより下のキャリア周波数での高調波性能を改善します。	

ステップ6. ランプ掃引の選択

オプション番号	概要	説明	必要なオプション
E8257D-007	アナログ・ランプ掃引	周波数と振幅の完全にシンセサイズされたランプ (アナログ) 掃引を出力します。	

ステップ7. スペシャル・オプションの選択¹

スペシャル・オプションは、特殊なアプリケーション用機能を追加します。

オプション番号	概要	説明	必要なオプション
E8257D-H30	20 GHzおよび40 GHzモデルのアップコンバージョン用内部ミキサの追加	I/Q変調信号の46 GHzまでのアップコンバージョンを可能にします。	E8257D-1E1
E8257D-H60	50 GHzおよび67 GHzモデルのアップコンバージョン用内部ミキサの追加	I/Q変調信号の65 GHzまでの周波数へのアップコンバージョンを可能にします。	E8257D-1E1
E8257D-HCC	位相基準LOの入力/出力の追加	複数信号源の位相コヒーレンシを実現します。	Z5623A-Kxx 分配回路 (推奨)
E8257D-H1G	1 GHz外部位相基準の追加	100 kHzから250 MHzまでのキャリア周波数の複数信号源位相コヒーレンシを実現します。	
E8257D-HSM ²	スキャン変調の追加	変調度の高いAM信号を提供します。	E8257D-UNT E8257D-520
E8257D-H1S	1 GHz外部周波数基準入力/出力の追加	外部周波数基準による信号純度の改善を可能にします。	

1. スペシャル・オプションの性能は、特に注記しない限りすべて25°C (±3°C) でテストされています。詳細についてはAgilentまでお問い合わせください。

2. オプションHSMとオプションUNUを組み合わせることはできません。

ステップ8. コネクタとアクセサリの選択

注記 各モデルは、標準でフロント・パネルに以下のRF出力コネクタを装備しています。
 20 GHzモデル：3.5 mm（オス）
 31.8/40/50 GHzモデル：2.4 mm（オス）
 67 GHzモデル：1.85 mm（オス）

オプション番号	概要	説明	必要なオプション
標準+E8257D-520	3.5 mm（メス）-3.5 mm（メス）	20 GHzモデルには、3.5 mm（オス）に接続するためのアダプタ・セットが付属します。	
標準+E8257D-540、 E8257D-532、 E8257D-550	2.4 mm（メス）-2.4 mm（メス）	31.8/40/50 GHzモデルには、2.4 mm（オス）に接続するためのアダプタ・セットが付属します。	
標準+E8257D-567	1.85 mm（メス）-1.85 mm（メス）	67 GHzモデルには、1.85 mm（オス）に接続するためのアダプタ・セットが付属します。	
E8257D-1ED ¹	N型（メス）RF出力コネクタ	N型（オス）コネクタには、N型（オス）-3.5 mm（メス）アダプタ・セットが付属します。	
E8257D-1EM	すべてのフロント・パネル・コネクタをリア・パネルに移動	ラック・マウント環境でケーブルの操作が容易になります。	
E8257D-C09	RF出力コネクタ以外のすべてのフロント・パネル・コネクタをリア・パネルに移動	ラック・マウント環境でケーブルの操作が容易になります。	
E8257D-1CM	ラック・マウント・フランジ・キット	信号発生器を標準EIAラックにマウントするためのフランジ・キット。	
E8257D-1CN	フロント・ハンドル・キット	測定器を運搬するためのフロント・ハンドル（ラック・マウント用ではありません）。	
E8257D-1CP	ラック・マウント・フランジ/ フロント・ハンドル・キット	信号発生器を標準EIA 19インチ・ラックにマウントするためのフロント・ハンドル/フランジ・キット。	
9211-2656	輸送用ケース	輸送中に測定器を保護するためのハード・ケース。	
9211-7481	ホイール付き輸送用ケース	輸送中に測定器を保護するためのホイール付きハード・ケース。	
8120-8806	マスタ/スレーブ・インタフェース・ケーブル	2台のPSGをマスタ/スレーブ・モードで使用するためのインタフェース・ケーブル。	
E8257D-S15	OML Inc. ² モデル番号S15MS-AG	ミリ波信号源モジュール、50 GHz~75 GHz、+8 dBm	E8257D-1EA
E8257D-S12	OML Inc. ² モデル番号S12MS-AG	ミリ波信号源モジュール、60 GHz~90 GHz、+6 dBm	E8257D-1EA
E8257D-S10	OML Inc. ² モデル番号S10MS-AG	ミリ波信号源モジュール、75 GHz~110 GHz、+5 dBm	E8257D-1EA
E8257D-S08	OML Inc. ² モデル番号S08MS-AG	ミリ波信号源モジュール、90 GHz~140 GHz、-2 dBm	E8257D-1EA
E8257D-S06	OML Inc. ² モデル番号S06MS-AG	ミリ波信号源モジュール、110 GHz~170 GHz、-6 dBm	E8257D-1EA
E8257D-S05	OML Inc. ² モデル番号S05MS-AG	ミリ波信号源モジュール、140 GHz~220 GHz、-12 dBm	E8257D-1EA
E8257D-S03	OML Inc. ² モデル番号S03MS-AG	ミリ波信号源モジュール、220 GHz~325 GHz、-25 dBm	E8257D-1EA

1. オプション1EDは周波数オプションE8257D-532、-540、-550、-567と組み合わせて使用できません。
 2. Oleson Microwave Labs, Inc.

ステップ9. ドキュメントの選択

標準製品には、インストール・ガイドと電子ドキュメント・セット (CD-ROM) が付属します。CD-ROMには、ユーザーズ・ガイド、インストール・ガイド、プログラミング・ガイド、サービス・ガイド、SCPIコマンド・リファレンス、エラー・メッセージ、キー・リファレンス、データシート、その他の製品ドキュメントが収録されています。

オプション番号	概要
E8257D-CD1	英語ドキュメント・セットCD-ROM
E8257D-ABA	英語ドキュメント・セット印刷物 (ユーザーズ・ガイド、プログラミング・ガイド、SCPIリファレンス、キー・リファレンス、データシート)
E8257D-AB2	中国語ユーザーズ・ガイド印刷物
E8257D-OBW	アセンブリ・レベル・サービス・ガイド印刷物
E8257D-UK6	校正証明書およびテスト・データ

ステップ10. 校正プランの選択

E8257Dには標準では校正プランが付属しません。校正プランを購入するには、オーダの際に以下のいずれかのプランに対して3年または5年を指定してください。詳細については、www.agilent.co.jp/find/services_upfront_optionsを参照してください。

プラン

Agilent校正アップフロント・プラン

Agilent校正プラス・アップフロント・プラン

Z540校正アップフロント・プラン

ステップ11. 延長サポート期間の選択

このオプションは、標準よりも長い期間の機器サポートを保証するライセンスをE8257Dに記録された形で提供します。これは保証ではなく、修理費用はご負担いただく必要がありますが、ライセンス対象の機器に対して、Agilentは十分な部品の在庫を保持し、サービスに必要なテスト/校正能力を維持します。

オプション番号	概要
E8257D-1EZ	サポート期間を製品の販売終了後5年間から10年間に延長します。

アップグレード・オプション

E8257D信号発生器のアップグレード・キットには、ユーザがインストールできるものと、サービス・センタでインストールする必要があるものがあります。アップグレード・オプションがリストに記載されていない場合は、計測お客様窓口までお問い合わせください。

ユーザ・インストール可能なアップグレード・キット^{1, 3}

オプション番号	概要	オーダーに必要な情報
E8257DK-1E1 ²	インストール・ガイド付きアップグレード・キット一式	
E8257DK-1ED ²	インストール・ガイド付きアップグレード・キット一式	
E8257DK-1EH ²	インストール・ガイド付きアップグレード・キット一式	
E8257DK-UNX ²	インストール・ガイド付きアップグレード・キット一式	
E8257DK-UNW ²	インストール・ガイド付きアップグレード・キット一式	
E8257DK-007	ライセンス・キー (英数字)	お客様の電子メール・アドレス
E8257DK-1EA	ライセンス・キー (英数字)	お客様の電子メール・アドレス
E8257DK-UNT	ライセンス・キー (英数字)	お客様の電子メール・アドレス
E8257DK-UNU	ライセンス・キー (英数字)	お客様の電子メール・アドレス
E8257DK-1EZ	ライセンス・キー (英数字)	お客様の電子メール・アドレス

1. アップグレードには最新ファームウェアの使用を推奨します。ファームウェアはwww.agilent.co.jp/find/upgradeassistantから入手できます。

2. 校正が必要。

3. サービス・センタで行われるアップグレードの価格には、校正とインストールの費用は含まれていません。詳細については計測お客様窓口までお問い合わせください。

Webリソース

詳細な製品情報については、www.agilent.co.jp/find/psgを参照してください。

Agilent最新製品のレンタル、リースについては、www.agilent.co.jp/find/buyalternativesを参照してください。

アクセサリ情報については、www.agilent.co.jp/find/accessoriesを参照してください。

Agilentの関連カタログ

『PSG信号発生器』

Brouchure、カタログ番号5989-1324JAJP

『E8257D PSGアナログ信号発生器』

Data Sheet、カタログ番号5989-0698JA

『E8267D PSGベクトル信号発生器』

Data Sheet、カタログ番号5989-0697JA

『E8267D PSG Vector Signal Generator』

構成ガイド、カタログ番号5989-1326EN

Agilentソフトウェア

Agilentソフトウェアを検索するには、PSG E8257DおよびPSG E8267DのWebページにあるSoftware, Firmware, & Driversのリンクを選択してください。

サポート、サービス、およびアシスタンス

アジレント・テクノロジーが、サービスおよびサポートにおいてお約束できることは明確です。リスクを最小限に抑え、さまざまな問題の解決を図りながら、お客様の利益を最大限に高めることにあります。アジレント・テクノロジーは、お客様が納得できる計測機能の提供、お客様のニーズに応じたサポート体制の確立に努めています。アジレント・テクノロジーの多種多様なサポート・リソースとサービスを利用すれば、用途に合ったアジレント・テクノロジーの製品を選択し、製品を十分に活用することができます。アジレント・テクノロジーのすべての測定器およびシステムには、グローバル保証が付いています。アジレント・テクノロジーのサポート政策全体を貫く2つの理念が、「アジレント・テクノロジーのプロミス」と「お客様のアドバンテージ」です。

アジレント・テクノロジーのプロミス

お客様が新たに製品の購入をお考えの時、アジレント・テクノロジーの経験豊富なテスト・エンジニアが現実的な性能や実用的な製品の推奨を含む製品情報をお届けします。お客様がアジレント・テクノロジーの製品をお使いになる時、アジレント・テクノロジーは製品が約束どおりの性能を発揮することを保証します。それらは以下のようなことです。

- 機器が正しく動作するか動作確認を行います。
- 機器操作のサポートを行います。
- データシートに載っている基本的な測定に係わるアシストを提供します。
- セルフヘルプ・ツールの提供。
- 世界中のアジレント・テクノロジー・サービス・センタでサービスが受けられるグローバル保証。

お客様のアドバンテージ

お客様は、アジレント・テクノロジーが提供する多様な専門的テストおよび測定サービスを利用することができます。こうしたサービスは、お客様それぞれの技術的ニーズおよびビジネス・ニーズに応じて購入することが可能です。お客様は、設計、システム統合、プロジェクト管理、その他の専門的なサービスのほか、校正、追加料金によるアップグレード、保証期間終了後の修理、オンサイトの教育およびトレーニングなどのサービスを購入することにより、問題を効率良く解決して、市場のきびしい競争に勝ち抜くことができます。世界各地の経験豊富なアジレント・テクノロジーのエンジニアが、お客様の生産性の向上、設備投資の回収率の最大化、製品の測定精度の維持をお手伝いします。

アジレント・テクノロジー株式会社

本社〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1

計測お客様窓口

受付時間 9:00-19:00 (土・日・祭日を除く)

FAX、E-mail、Webは24時間受け付けています。

TEL ■■■ 0120-421-345
(042-656-7832)

FAX ■■■ 0120-421-678
(042-656-7840)

Email contact_japan@agilent.com

電子計測ホームページ
www.agilent.co.jp

- 記載事項は変更になる場合があります。
ご発注の際はご確認ください。

Copyright 2007

アジレント・テクノロジー株式会社



電子計測UPDATE

www.agilent.co.jp/find/emailupdates-Japan

Agilentからの最新情報を記載した電子メールを無料でお送りします。



Agilent Open

www.agilent.co.jp/find/open

Agilentは、テスト・システムの接続とプログラミングのプロセスを簡素化することにより、電子製品の設計、検証、製造に携わるエンジニアを支援します。Agilentの広範囲のシステム対応測定器、オープン・インダストリー・ソフトウェア、PC標準I/O、ワールドワイドのサポートは、テスト・システムの開発を加速します。



Agilent Technologies

March 23, 2007
5989-1325JAJP
0000-00DEP